

地域との協働による高等学校教育改革推進事業
(グローバル型)

TAMBA Mirai Project
「丹波から**TAMBA**へ」

兵庫県立柏原高等学校

SDGs のテーマに関連する地域課題を海外の学校を含めたコンソーシアムで共同研究

グローバル

世界の人々との協働に必要な国際的視野、
チャレンジ精神、英語運用能力の育成

ローカル

地域の活性化や課題解決に必要な地域理解力、
発案力、実践力の育成



グローバル

海外の教育機関との共同研究 (オンライン交流)

- 2年一般クラス 総合的な探究の時間【丹BAL台湾】
台湾: 治平高級中学、台南第一高級中学
- インターアクト部
韓国: 金海外国語高校

高度な英語運用能力の育成

- 3年選択科目【グローバル】
アメリカ、オーストラリア、台湾、韓国とのオンラインミーティング
英語によるプレゼンテーションやディスカッション
英語による論文作成

「グローバル・サミット」の開催

- 3年選択科目【グローバル】選択生徒による運営・発表
 - ・海外交流の内容の発展
 - ・共通テーマでのディスカッション

ローカル

地域協働による課題研究 フィールドワークをとおした研究

- 地域に関する課題研究(丹波学)
地域を知り、課題を見つけ、解決策を研究
1年 総合的な探究の時間【丹BAL I】
2年 知の探究コース 総合的な探究の時間【探究 II】

地域を支えるキャリア教育

- ローカルキャリア教員養成セミナー
- 地域医療系人材養成プログラム
- 地域公務員養成プログラム

在住外国人との共生

- 英語でしゃべランチ
ALTと昼休みに招き、英語で交流

丹波の課題＝世界の課題 と捉え、「ローカル」×「グローバル」な視点で課題研究
協働の中で培われる課題解決力でTAMBAを支えるリーダー育成

生徒に身につけさせる力

- (1) 読む力・聴く力(内容理解・要約)
- (2) 伝える力(話す・書く)
- (3) 考える力(質問・課題発見)
- (4) 発表する力(スピーチ・プレゼンテーション)

本校における「総合的な探究の時間」

1年「丹BAL I」

“地域の魅力をおすそ分け”と題して、地域から講師を招き、地域課題について学ぶ。学んだことを、校内外で発信する。

15名の講師による助言や指導を受けながら、課題研究を実施。



2年一般クラス「丹BAL台湾」

台湾・治平高級中学、台南第一高級中学との交流では、学校や地域の紹介、関心のあることなどについて意見交換を実施。

講師を招いて台湾学習を行い、台湾についての理解を深める。



本校における「総合的な探究の時間」

2年知の探究コース「探究Ⅱ」

地域課題について学び、世界的問題と結びつけ、問題解決の方法を提言する。



3年選択科目「グローバル」

1, 2年生での地域課題研究をさらに深め、英語による論文作成を行い、海外の高校生に向け発表する。

英語によるプレゼンテーションやディスカッションを通して英語運用能力を高める。



取組の成果発表

「グローバル・サミット」の開催

○3年選択科目【グローバル】選択生徒による運営・発表

○海外交流の内容の発展

○共通テーマでのディスカッション

「コロナ禍が去った後の社会で、私たちはどう生きるか」

○国内5校(県内3校、県外2校)、海外3校(台湾2校、韓国1校)の合計8校による発表、ディスカッション



取組の成果発表

研究発表実績（校外）

- 田舎力甲子園 最終プレゼンテーション
1年知の探究コースから丹波三宝に関する発表…奨励賞
- リサーチフェスタ2021
2年知の探究コースから10グループ発表
- グローバルハイスクールミーティング2022

「地域課題から世界を考える日」の開催 1月28日（金）

- 丹波を通して、地球規模の課題について共に考える
- オンラインにより、コンソーシアムだけでなく、全国に配信

カリキュラム開発 成果と課題

①総合的な探究の時間の取組について

<成果>

- 全校生による探究活動の実施
- 探究的な学びを他教科でも活かす

<課題>

- 令和4年度入学生から、総合的な探究の時間を、
コース、一般クラスともに第2学年で2単位に
第3学年は「グローバル」での選択制に
- 3年選択科目「グローバル」の発展
関わる教科を広げ、課題研究を深化させる

カリキュラム開発 成果と課題

②教科横断型授業の取組について

<成果>

○研究授業の実施

- ・「水」をテーマとした国語・数学・英語による授業
- ・国語総合「ネットが崩す公私の境」をテーマとした国語・英語・情報による授業

○授業公開週間における教科横断型授業の取組

(教科を取り混ぜた3人組による研究)

○外部講師を招いての職員研修

新学習指導要領を見据え、教科横断型、対話的な学びについて研修

<課題> ○教科連携の活発化 ○生徒観の共通理解